

平成25年度補助金対象新設機器の紹介

広島市の中小企業が抱えている技術的な課題に対応する試験・検査用機器の整備を図るため、(公財)JKAからの補助をうけて下記の機器を導入しました。

ご利用方法など、各機器の詳細については当センターまでお気軽にお問い合わせください。

サーマルショック試験機

各種材料・製品を「高温」「低温」、又は「高温」「常温」「低温」の環境に放置し、繰り返し温度変化を短時間に与えることにより、各種材料等の信頼性・耐久性を評価・確認する試験設備です。

- ・クラック・割れなどの市場不良の再現試験
- ・接続材料の変更に伴う基板実装信頼性評価
- ・樹脂成型品の耐久性試験
- ・テープ、接着剤などの性能確認

[型式]

エスペック株式会社 TSA-102EL-A

[仕様]

- ・テストエリア寸法 W650×H460×D370 mm
- ・テストエリア耐荷重 50kg
- ・高温さらし温度範囲 60～200℃
- ・低温さらし温度範囲 -65～0℃
- ・丸孔型 50φのケーブル孔
- ・試料温度制御機能
- ・ペーパーレス記録計
- ・高温-低温の2ゾーン試験及び常温さらしを含む3ゾーン試験可能



10kN 精密万能試験機

ゴム・プラスチック・金属などの各種材料及びそれらの製品、部品等の機械的特性（引張、曲げ、圧縮特性等）を調べる装置です。

10kN 及び 500N のロードセルを備え、引張ストロークが長いので、小さい試験力の計測や伸びの大きい試料の計測に適しています。

[型式]

株式会社島津製作所 AGS-10kNX

[仕様]

- ・最大荷重 10kN
- ・ロードセル 10kN, 500N
- ・試験速度範囲 0.001～1000mm/min
- ・引張ストローク 1010mm
- ・有効試験幅 425mm
- ・ビデオ式非接触伸び計
- ・軟質試料用伸び計

